

利用者への聞き取り等の結果

調査の概要

調査対象者	こどもデイケアいずみ（児童発達支援）利用者の保護者
調査対象者数	利用者 28名
調査方法	アンケート調査による。（アンケート用紙を、事業所に依頼し保護者に受取人払いの封筒を添えて直接手渡しを依頼した。回収は郵便で評価機関へ返送してもらうか、または事業所で受け取り未開封のまま転送してもらった。）

利用者への聞き取り等の結果（概要）

利用者（児童発達支援）28名の保護者全員から回答があり、回答率は100%であった。アンケートの質問は、人権への配慮 6、個別支援プログラム 5、日常生活支援 7項目のほか、今年の年間計画、園での一週間の活動予定、園やサービスに対し、して欲しいこと・欲しくないこと及び園やサービスの特に良いこと等の自由記述を求めた。

○満足度100%以上の項目は、下記の10項目であった。（質問数は、自由記述を除き18）

- ・サービスの内容や利用の方法について、詳しく説明をしてくれますか。
- ・職員の言葉使いは、呼びかけの言葉も含めて、いつも心地よいですか。
- ・お子様や保護者の意見や思いは、大切にされていると思いますか。
- ・守秘義務は守られていますか。
- ・お子様や保護者に対して嫌な対応をしている事はありますか。
- ・入園する前に園の生活についてわかりやすい説明がありましたか。
- ・お子様のやりたいことができるように必要な介助や支援をしてくれますか。
- ・お子様の今年の支援計画は、お子様や保護者の同意のもとで作成されましたか。
- ・給食やおやつについて、様々なメニューを提供してくれますか。
- ・汗をかいたり汚れた時には着替えをしたり、清拭等してくれますか。

○満足度90%以上の項目は、下記の3項目であった。

- ・食事は、おいしく、楽しく、ゆったりと食べることができますか。
- ・トイレは清潔ですか。介助が必要な時、すぐに対応してくれますか。
- ・一人になれる場所や少人数でくつろげる場所がありますか。

以下は、自由記述の4項目への多くの記述があり、その中の各項目から一部を抜粋すると、

○今年の支援計画での、お子様の年間目標は何ですか。（自由記述）

- ・園に慣れ楽しく過ごす。楽しく食事をする。トイレの自立。自分の思いを何とかして伝える。
- ・自ら活動に取り組む。自ら参加して楽しむ。・言葉を増やす。順番を守れるようになる。
- ・様々な活動の中で成功体験を積むことで自信をもって取り組める活動が増える。
- ・園生活に慣れ楽しく過ごす。大人や友達と一緒に遊びや活動する中で遊びの幅が広がる。

○園で、日中どのように過ごしているか。一週間の活動予定を教えてください。（自由記述）

- ・バス登園→遊び→朝の会→指定保育+給食+歯みがき、遊び→お八つ→帰りの会→降園
- ・午前中は設定された保育で園庭や制作、昼食後は低年齢のため午睡しています。
- ・子どもに合ったやり方で行動を促してくれる。午前と午後に分けて毎日予定を立ててくれる。
- ・月) ボールプール 火) ホール 水) ペープサート 木) 園庭 金) 制作（注：クラス毎に異なる）

○園やサービスに対して、して欲しいこと・欲しくないことはありますか。（自由記述）

- ・「してもらえたら良いな」と思ったときはすでにしてくれています。
- ・保育園なども体験したが、こんなに子どもと親の事を考えて対応してくれた園は無かった。
- ・保護者同士が話せる場や時間を設けてほしい。・もう少し預かり時間を増やして欲しい。

○園やサービスに対して、特に良いと思われることはどのようなことですか。（自由記述）

- ・給食が食べられないが、あきらめず促してくれ少しずつ食べられるものが増えた。
- ・毎日先生たちの明るい声での挨拶、会話、笑顔に安心。園児一人一人に寄り添っている。
- ・毎日園に行くのを楽しみにし、遠足、参観、運動会など一般保育園と同じイベントを実施。
- ・診療所で機能訓練が出来、子どもの情報を園と診療所で共有し最善のサービスを受けている。
- ・子どもの特性に合わせたサービスを提供してくださっている。（食事、いす、遊具など）

以上